

② 造林後の状況報告書 記載例

届出者は、伐採造林届出書に基づく造林が終了してから**30日以内**に、市長に**伐採後の造林に係る森林の状況報告書を提出する**必要があります。

【記載例】

伐採後の造林に係る森林の状況報告書

○年 ○月 ○日

南国市長 殿 造林者が作成して下さい。

住所 ○○市○○町○-○-○

報告者 ○○ ○○ 法人は押印必要
個人は押印不要

____年 ____月 ____日に提出した伐採及び伐採後の造林の届出書に係る森林につき次のとおり伐採後の造林を実施したので、森林法第10条の8第2項の規定により報告します。

1 森林の所在場所 複数の地番にまたがる場合は、全ての地番を記載して下さい。
欄に記入しきれない場合は別紙等で添付して下さい。

南国市○○市○○町字○○ 1234-1、1234-2

2 伐採後の造林の実施状況 面積は小数点第2位(第3位を四捨五入)まで記載して下さい。

	造林の方法	造林の期間	造林樹種	樹種別の造林面積	樹種別の造林本数	作業委託先	鳥獣害対策
人工造林	植栽	令和○年○月○日 ～ 令和○年○月○日	すぎ	0.5ha	1,500本	○○森林組合	保護柵の設置
天然更新				ha	本	/	

3 備考

※相続等により届出書と異なる者が提出する場合、その事情を記載して下さい。

※報告書には、造林後の写真の添付が必要です。

【記載要領】

造林の方法：人工造林は植栽又は人工下種、天然更新はぼう芽更新又は天然下種を記載して下さい。

造林樹種：すぎ、ひのき、まつ（あかまつ、くろまつ）、からまつ、えぞまつ、とどまつ、その他の針葉樹、ぶな、くぬぎ、その他の広葉樹に区分して記載して下さい。

作業委託先：作業の委託を行なった場合に記載して下さい。

鳥獣害対策：保護柵の設置、幼齢木保護具の設置など、実施した対策を記載して下さい。